

数学検定 案内

● 概要

「数学検定」と「算数検定」は正式名称を「実用数学技能検定」といい、それぞれ1～5級と6～11級、「かず・かたち検定」の階級に相当します。数学・算数の実用的な技能（計算・作図・表現・測定・整理・統計・証明）を測る検定で、公益財団法人日本数学検定協会が実施している全国レベルの実力・絶対評価システムです。

● 階級の構成

実用数学技能検定														
算数検定							数学検定							
階級	検定 かず・かたち	11級	10級	9級	8級	7級	6級	5級	4級	3級	準2級	2級	準1級	1級
目安となる学年	幼児	小学校1年程度	小学校2年程度	小学校3年程度	小学校4年程度	小学校5年程度	小学校6年程度	中学校1年程度	中学校2年程度	中学校3年程度	高校1年程度	高校2年程度	高校3年程度	大学程度・一般

1～5級には、「1次：計算技能検定」と「2次：数理技能検定」があり、1次も2次も同じ日に行います。はじめて受検するときは1次・2次両方を受検します。

※6～11級、「かず・かたち検定」には1次・2次の区分はありません。同一検定日に同一の階級や複数の階級を志願することはできません。

● 受検資格

原則として受検資格は問いません。

● 受検方法

個人受検または団体受検のいずれかの方法で受検できます。個人受検は、全国の主要都市に設ける検定会場で4月・7月・11月（または10月）の年3回実施します。

当日の持ち物 ※階級によって持ち物が異なります。

持ち物 \ 階級	1～5級	6～8級	9～11級	かず・かたち検定
筆記用具	必須	必須	必須	必須
ものさし（定規）	2次検定のみ必須	必須	必須	
コンパス	2次検定のみ必須	必須		
分度器	2次検定のみ必須	必須		
電卓（算盤）	2次検定のみ持参してもよい			

2次：数理技能検定で利用できる電卓の種類 ○一般的な電卓 ○関数電卓 ○グラフ電卓

※通信機能や印刷機能をもつ電卓は使用できません。また、携帯電話・電子辞書・パソコン等の電卓機能も使用できません。

● 合格基準

1～5級の1次は全問題の70%程度、2次は全問題の60%程度です。

● 合格証

検定日から約40日後を目安に、受検者あてに合否結果を郵送します。

		送られる合格証
1～5級	1次・2次検定ともに合格	実用数学技能検定合格証
	1次：計算技能検定のみ合格	計算技能検定合格証
	2次：数理技能検定のみ合格	数理技能検定合格証

● 各階級の詳細（準2級以上）

	階級	検定時間	出題数	目安となる学年	検定料
数学検定	1級	1次：60分 2次：120分	1次：7問 2次：2題必須・5題より2題選択	大学程度・一般	5,000円
	準1級			高校3年程度 (数学Ⅲ程度)	4,500円
	2級	1次：60分 2次：90分	1次：15問 2次：2題必須・5題より3題選択	高校2年程度 (数学Ⅱ・数学B程度)	4,000円
	準2級		1次：15問 2次：10問	高校1年程度 (数学Ⅰ・数学A程度)	3,500円